



まちづくり大潟広報版

お知らせ 第77号
 発行 まちづくり大潟
 発行責任者 小池 吉則
 発行日 平成23年12月15日
 TEL/FAX 534-6810/6815

HP <http://o-gata.hs.plala.or.jp>
 E-mail bz821727@bz03.plala.or.jp

大潟区暮らしのカレンダー 12~1月

月・日	曜日	行事等	問合せ先
12・15	木	いきいきサロン 土底浜	まちづくり大潟
12・17	土	えほんのひろば (10:00~11:00) 大潟地区公民館 2階和室 対象者:幼児・小学生	大潟地区公民館
12・19	月	ふれあい総合相談 (13:00~16:00) コミプラ	社協大潟支所
12・20	火	いきいきサロン 上小船津浜	まちづくり大潟
12・21	水	いきいきサロン 下小船津浜	まちづくり大潟
12・22	木	いきいきサロン 犀潟	まちづくり大潟
1・4	水	新年顔合わせ会	まちづくり大潟
1・12	木	いきいきサロン 波柿浜 いきいきサロン やすらぎの家	まちづくり大潟
1・14	土	えほんのひろば (10:00~11:00) 大潟地区公民館 2階和室 対象者:幼児・小学生	大潟地区公民館
1・16	月	ふれあい総合相談 (13:00~16:00) コミプラ	社協大潟支所
1・17	火	1歳6か月児健診 (13:00~13:20) 保健C【H22年4月~6月生】	市福G
1・18	水	1歳児歯科健診(13:00~13:20) 保健C【H22年10月~12月】	市福G
		歯科健診・フッ素塗布 (13:40~14:00) 保健C【H20年4月~6月生、H21年4月~6月生】	市福G
		いきいきサロン 下小船津浜	まちづくり大潟
1・19	木	いきいきサロン 土底浜	まちづくり大潟

【定休日等】
 人魚館定休日：(毎週火曜日)
 (ただし、1月3日(火)は営業、1月6日(金)は休館です。)
 体育センター、体操アリーナ休館日：(月曜日 祝日の場合は翌日)

- まちづくり大潟 534-6810
- 大潟区総合事務所
- 総務・地域振興G 534-2111 (代)
- 産業建設G 534-6803
- 市福G 福祉担当 534-6805
- 生活担当 534-6807
- 教育・文化G 534-6808
- 大潟地区公民館 534-4367



まちづくり大潟からの お知らせ

新年顔合わせ会開催のご案内

日時 1月4日(水)
 午後1時30分から

会場 人魚館(トレーニングルーム)
 会費 一五〇〇円
 主催 まちづくり大潟
 共催 町内会長協議会
 大勢の区民の皆さんの参加をお待ちしています

参加のお申込みは12月22日(木)までに、まちづくり大潟事務局へ。(534-6810)

大潟区総合事務所からの お知らせ

総合事務所は、平成23年12月29日(木)から平成24年1月3日(火)まで休みます。ただし、平成23年12月29日(木)、30日(金)は、窓口を開設します。

・開設時間：午前8時30分から 午後5時15分まで

※開設する窓口業務は、12月15日発行の広報(ようえい)をご覧ください。

各施設年末年始休館日

- 12月29日(木)~1月3日(火)
- ・大潟コミュニティプラザ
- ・公民館・体育センター
- ・体操アリーナ
- 12月31日(土)~1月1日(日)
- ・人魚館

《訂正とお詫び》
 前号の「こんな人めつけ」の中で「昭和37年からの大相撲取り組み表」を「昭和49年名古屋場所所から」に訂正しお詫び申し上げます。



体中で歌を楽しむ子ども達

若さ全開!! 大潟の子供達

「ジャンボの日発表会」 大潟町小学校

小学校体育館で10月29日(土)、ジャンボの日と名付けた音楽会と一品即売会等を開催しました。

「瀧音楽祭」 大潟町中学校

11月6日(日)午後1時から新装成った体育館で、恒例の瀧潮音楽祭が行われました。

約一か月間、学年ごとの課題曲とクラシックの自由曲を猛練習。その成果がコンクール形式で発表されました。

中学生の合唱は、本格的な4部合唱。立派な大人の歌声で聴衆に若さと感動を与えてくれました。

一年生から六年生まで、学年ごとに楽器演奏や合唱を、一生懸命練習し、その成果を多くの保護者や家族、来賓の方々の前で披露しました。

力強い演奏と元気な歌声に、音楽会を聞きに来ていた家族のひとは「家にいる時と違う孫の様子を見て、嬉しい驚きとたくましい成長を感じる」と話して下さりました。

又、校内では、各児童が自宅から持ち寄った物品を並べて即売会が行われ、たいへん賑わった一日でした。



気持ちを合わせて!

音楽祭の運営は生徒が自主的に行い、合唱の審査は、大潟中学校出身で現在直江津中学校の広瀬清彦先生を特別審査員にお願いし、中学校の先生方が行いました。

各学年の金賞に輝いたのは、一年一組、二年一組、三年三組。授賞式では、中学生らしい元気の良さと嬉しさいっぱいのリアクションも見られ、多くの参加者に笑いと感動を与えてくれた音楽祭でした。

「病気は発症してから直すのではなく、病気にならない工夫が一番大切」という先生の言葉が強く印象に残りました。

大潟の宝物を探そう!と始まった「まち歩き」の5回目(11月5日(土))に行われました。今回は

大潟の宝物を探そう!と始まった「まち歩き」の5回目(11月5日(土))に行われました。今回は

大潟の宝物を探そう!と始まった「まち歩き」の5回目(11月5日(土))に行われました。今回は

大潟の宝物を探そう!と始まった「まち歩き」の5回目(11月5日(土))に行われました。今回は



健康作り講演会

健康福祉部会

大潟コミュニティプラザ多目的ホールで11月25日18時30分から「健康な生活習慣を身に付けよう」と題した講演会がひらかれました。

講師は地元、犀潟病院の院長下村登規夫先生。高名な先生の講演を聴こうと140を超える人々が集まり、ホールが満杯になりました。

脳の断層写真(MRI像)から病気の症状と原因を読み、改善するための食べ物や調理の方法、生活習慣の見直し等、分かり易く説明して頂きました。

とかく、難しくなりがちな医学の話でしたが、発症の様子をこわ音で表現するなど、役者顔負けの講演に、時々笑い声も起きて、先生の人柄にもふれることの出来た内容のある講演会となりました。



生憎の雨となつた11月6日(日)、大潟カントリエレベーター前を会場に農業・水産業フェスティバルが開かれました。

冷たい雨の中、訪れる人は例年より少なめ。しかしお目当ての品を探して開場前から行列が出来ていました。人気を集めたのは野菜や魚。そして「足湯」です。

まちづくり大潟でも、つくし工房のパンが大人気で早々に売り切れました。

その他、いちじくシヤムや羊羹などのいちじく製品の人気が高く、関心の高さを伺うことができました。

夢大地おがた

産業振興部会

夢大地おがた

《今月の三句》うのはな旬会もぎりり虚しくしたる柿の空

ありがとう夫より勤労感謝の日月輪やひとり占めに童眼

重原爽美 内藤淑江 柳沢芳子

長年地域の安全・安心活動に取り組んできた君波豊さんが、県警本部長表彰を受けられました。

君波さんは現在、地域の安全の方策などを話し合う「上越市みんなが防犯、安全安心まちづくり推進会議」委員で3期目を勤めています。



犀潟 君波 豊さん

いつも見守りありがとう

みなさまのライフラインをお守りします!

365日フルタイムサービス

街の「困った」にプロが駆けつけます!

トイレ、お風呂のリフォームしたいんだけど...
どこに電話したらいいのかわからない? (おかあさん、トイレ変だよ)

どーしょ〜水漏れが止まらないわ (そろそろこのコンロもだめねえ)

お湯の出が悪いの (お湯の出が悪いのお)

お気軽にご連絡ください

地域の皆様と共に あなたの街の親切なガス・上下水道・リフォーム屋さん

上越市大潟区犀潟 624-2

株式会社 **イズミ** 大潟営業所 ☎ 025-534-6886

本社 / 上越市黒井 2598-29 TEL.025-544-5510 店舗営業所 (防災・防犯) / 上越市下荒浜 423-1 TEL.025-544-4838

「まち歩き」

コミュニティ部会

大潟の宝物を探そう!と始まった「まち歩き」の5回目(11月5日(土))に行われました。今回は



端天寺 観音堂。三体の仏像は上越市の文化財に指定されている

(一五四八〜一五七八)の時代、大いに栄えましたが、その後の堀氏の弾圧を受け衰退。松平氏が高田城主となった時、曹洞宗に変わり再興しました。大潟の新田開発によって寄進を受け基盤を確立したそうです。

その、新田開発に深く関わったのが、潟田の笠原家です。低湿地で水はげが悪い大潟新田は長年に亘り水没を繰り返して、新堀川の開削が望まれていました。約二〇〇年をかけ、笠原家の人々は、その嘆願と建設に力を注いでおり、完成後もその維持に努めました。

中でも笠原文右衛門は、江戸で昌平塾に入り儒教・歴史を学び学者となつて大川と号しました。



端天寺、笠原家の墓所。勝海舟が書いた顕彰碑がある

た。自宅に戻り私塾を開き教育や地方文化のために尽くしました。

端天寺の墓地には、大川の顕彰碑があり、石碑の最上段に勝海舟が「大川笠原君墓誌銘」と書いています。

今回、注目を集めたのは潟田地区の祭りのほり旗です。旗は明治16年8月、山岡鉄舟の揮毫で、大きな落款が押してあり、宝船の刺繍も施されています。地区のお年寄りは、「笠原家の大広間で書かれたものだ」と先代から聞いたと話していました。

旗は丈夫に縫われていて、今も地区の祭りに用いられています。「明治の職人の丁寧な仕事に驚いた。」と、参加者のひとり話していました。このような、大潟の宝物は未永く残していきたいものです。



今も現役のほり旗。山岡鉄舟の書が大潟にあることに驚いた

大潟でバレエを楽しみましょう

バレエパフォーマンス

柳沢鹿の子主催

ベビークラスをはじめ コンクール入賞まで導きます

土底浜 2982-1 ☎025-534-2231

(株)久保田建築

住みつぼ広場の「みんなの本だな」

建築関連図書、絵本などご自由に、ご覧ください。

Tel 0120-34-2720

ホームページWeb検索⇒[久保田建築]